

若年教員育成プログラム等の概要

【参考資料1】

研修名	臨時的任用教員研修		初任者研修	2年経験者研修	3年経験者研修	10年経験者研修
	ステージⅠ	ステージⅡ				
日数	2日	1日	18日+300時間	9日	4日	12日+20日
目的	臨時的に公立学校の期限付講師として任用された者に対して研修を実施し、社会性の育成、教育公務員としての意識付け、授業力の向上等、教員としての基礎的・基本的な考え方や実践的指導力を身に付けさせる。	臨時的に公立学校の期限付講師として任用された30歳以下の者を対象に、児童生徒理解の講義や授業実践に関する講義・演習などの研修を行い、児童生徒や保護者の信頼に応える指導力及び授業力の向上を図る。	高知県内の公立の小学校及び中学校並びに県立の中学校、高等学校及び特別支援学校の新任の教諭に対して、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、若年教員育成プログラムの一環として、採用の日から1年間の研修を実施し、授業基礎力や児童生徒理解力を育成するとともに、使命感を養い、幅広い知見を習得させる。	高知県内の公立の小学校及び中学校並びに県立の中学校、高等学校及び特別支援学校の1年の教職経験をもつ教諭に対して、若年教員育成プログラムの一環として、1年間の研修を実施し、授業実践力や学級経営力の向上を図る。	高知県内の公立の小学校及び中学校並びに県立の中学校、高等学校及び特別支援学校の2年の教職経験をもつ教諭に対して、若年教員育成プログラムの一環として、1年間の研修を実施し、学習評価能力や学級経営力の定着を図る。	高知県内の公立の小学校及び中学校並びに県立の中学校、高等学校及び特別支援学校の9年の教職経験をもつ教諭、助教諭及び講師(教育公務員特例法施行令第5条に掲げるものを除く。)に対して、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、1年間の研修を実施し、自己課題解決能力やチームマネジメント力の定着を図る。

【内訳】

研修名	日数	基礎研修		基礎研修		基礎研修		共通課題研修		共通課題研修			
		1日	0.5日	0.5日	4日	2日	4日						
ねらい		本県の教育課題や服務に関する講義を通して、教育公務員としての自覚と意欲を高める。	生徒指導における基礎基本を学び児童生徒理解を深める。	教育公務員としての自覚と成長を促すとともに、教育を取り巻く社会状況について把握させ、社会人としての幅広い知見を得させる。	児童生徒理解に基づく実践的な手法を身に付けさせ、学級・ホームルーム経営力を高める。						児童生徒との信頼関係を築き、集団指導力を高めるとともに、いじめ・不登校等の教育課題に対して、より具体的に、組織的な対応ができるよう、チームマネジメント力や実践的指導力を向上させる。		
内容		・教員としての心構え ・本県の基本方針、教育課題 ・教育関係法規 ・特別支援教育	・生徒指導の基礎基本	・高知県の教育、教育課題、教育法規 ・児童生徒理解、人権教育、特別支援教育、情報教育、キャリア教育 他	・学級(ホームルーム)経営と授業づくり ・特別支援教育						・本県の児童生徒の状況等 ・学校組織マネジメント、教育法規、特別支援教育 ・児童虐待・不登校についての理解と対応 ・生徒指導		
研修名	日数	授業基礎研修	1日	授業基礎研修	0.5日	授業基礎研修	5日	授業実践研修	5日	授業実践研修	3日	教科指導研修	4日
ねらい		学習指導案の作成や授業展開、評価など、教科指導の基礎・基本を身に付けさせる。	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善の視点を理解させる。	教科等指導における基本的な考え方を身に付けさせるとともに、教材の系統性や組み立て方を理解させる。	教科等指導における自己の課題の解決を通して授業改善を行うとともに、教科指導力と実践的指導力を高める。	授業での実践を通して、学習評価を生かした授業改善の方策を学び、授業実践力を高める。						教科指導における学校課題を通して、より専門的な知識や技能を習得させるとともに、授業改善について若年教員への指導・助言ができるように実践的指導力を向上させる。	
内容		・授業づくりの基礎基本 ・学習指導と評価	・学習指導と評価の在り方	・教育課程の理解、学習指導案の書き方、評価基準の考え方と設定、授業づくりの基礎・基本、ICTの活用 ・学習指導案検討、ビデオ授業検証 ・教科の特性に応じた理解 他	・自己課題の認識等 ・学習指導の在り方 ・模擬授業及び研究授業 ・ビデオ授業検証 ・ 在籍校での授業研修(*)	・学習評価の在り方、工夫・改善、実践発表 ・障害の特性に応じた授業づくり					・カリキュラムマネジメント、自己課題の認識 ・学習指導案及び授業評価票の検討 ・模擬授業及び研究協議 ・教科研究レポートの発表		
研修名	日数			宿泊研修	3日							特定課題研修	1日
ねらい				異校種の教職員等との集団活動や実際の体験活動を通して、相互の連携を深めるとともに、児童生徒のコミュニケーション力や人間関係力を高めるための教育活動を企画・運営する力を身に付けさせ、学校現場での指導に生かす。								南海地震をはじめとする災害において、児童生徒の命を確実に守るための危機管理能力・防災力を身に付けさせる。	
内容				・生徒指導の理解、宿泊体験活動プランづくり ・人間関係づくり、特別活動 他								・防災教育に関する研修	
研修名	日数			チーム協働研修	3日	チーム協働研修	1日	チーム協働研修	1日	チーム協働研修	1日	チーム協働研修	3日
ねらい				初任者、10年経験者を中心とする異年次の教職員等が、合同研修の中で協働して学ぶことを通して、実践的指導力やセルフマネジメント力を高めるとともに、同僚性を構築する。									
内容				・学校組織マネジメント、人権教育 ・学級(ホームルーム)経営 ・模擬授業及び研究協議 ・地域、保護者、企業との連携	・模擬授業及び研究協議	・学校組織マネジメント ・学級(ホームルーム)経営の実践					・学校組織マネジメント、人権教育 ・学級(ホームルーム)経営 ・模擬授業及び研究協議 ・地域、保護者、企業との連携		
研修名	日数			教育事務所研修、県立学校研修	3日	教育事務所研修、県立学校研修	1日						
ねらい				児童生徒理解の基本的な考え方や基礎的・基本的な知識や技能を学び、教員としての自覚や実践的指導力を身に付けさせる。	〈教育事務所研修〉 学級経営及び道徳教育における専門的な知識や技能を学び、児童生徒理解に基づく実践的な手法や考え方を理解させる。 〈県立学校研修〉 生徒理解についての専門的な知識や技能を学び、ホームルーム経営の手法や考え方を理解させる。								
内容				・道徳の授業の進め方 ・学級経営の意義 ・複式教育、総合的な学習の時間の在り方 ・指導要録や調査書の作成 ・進路指導、学校安全教育 他	・道徳教育の実践 ・学級(ホームルーム)経営の実践 ・カウンセリングマインドを生かす指導の在り方 他								
研修名	日数			配置校研修	300時間							在籍校等研修	20日
ねらい				初任者の課題や学校の実情等に応じた研修内容を、教育センター等研修との有機的な関連を図りながら実施することで、より実践的な指導力を身に付けさせる。								自己の実践上の課題について、研修テーマを設定し、校内での研修を通して、その課題を解決するとともに、実践的な指導力を向上させる。	
内容				・公開授業 15回以上 (うち管理職等による授業チェックを3回以上) ・参観授業 15回程度 ・必須研修・・・センター等研修の理論的な内容を受け、配置校で必ず実施しなければならない研修 他	〈評価項目〉 ○児童生徒理解・学級(ホームルーム)経営等 ○教科等の指導 ○校務処理 ○服務等	〈評価項目〉 ○学習指導に関する評価項目 ○生徒指導に関する評価項目 ○学級(ホームルーム)経営その他に関する評価項目					自己課題の発見、学習指導案の作成 ・模擬授業、研究授業及び研究協議 ・教科研究レポートの作成		
受講者評価等				年間15回以上の公開授業のうち、管理職による授業評価を3回以上行い、その状況を報告 ※小学校は、算数、国語、理科、社会/生活、体育の公開授業を行い、授業チェックを実施	○初任者研修調査票【参考資料2-1・2】 ○キャリア形成プラン【参考資料2-1・2】 ○配置校研修の報告書【参考資料2-3】 ○授業チェックシート【参考資料2-4】	○授業実践シート【参考資料2-5】 ○授業チェックシート	○授業実践シート ○授業チェックシート				○評価票【参考資料2-6・7】		